



JAたかさき

自己改革の取り組み

JA TAKASAKI
Self-reform efforts



JAたかさきキャラクター
「高子さん、令ちゃん、和くん」

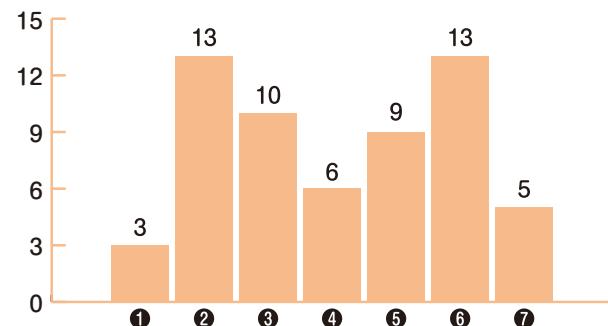
JAたかさきは准組合員を対象に アンケートを実施しました。

当JAはより良いJAを目指すため、准組合員のみなさまにJAたかさきの事業や取り組みに対して、ご意見・ご要望等をお伺いしました。アンケート結果は以下のとおりです。

Q01 JAたかさきの准組合員に加入された理由は何ですか？

該当する項目3つに○印をつけてください。

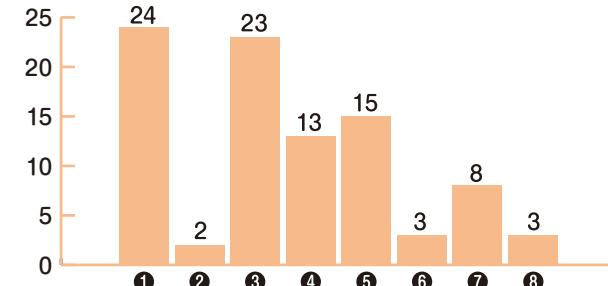
- ①JAのお借入れ（ローン）を利用するため
- ②上乗せ金利の定期貯金等があるため
- ③出資配当があるため
- ④家族・知人に勧められたため
- ⑤家族に「正組合員」がいるため
- ⑥JA職員に勧められたため
- ⑦その他
 - ・元JA職員・昔から親が准組合員だったらしい
 - ・身近にあって、頼りやすい為
 - ・以前正組合員だったので



Q02 JAたかさきの事業利用を教えてください。

①～⑧で利用しているものすべてに○印をつけてください。

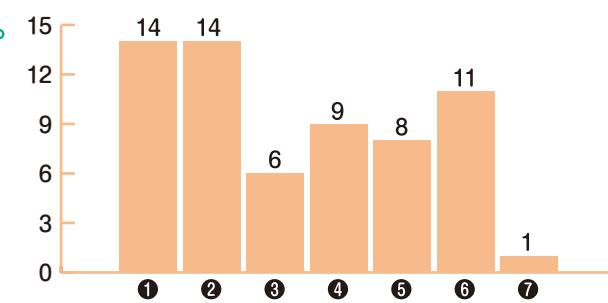
- ①貯金、振込（給与、年金等）、公共料金の口座振替等
- ②住宅や自動車などのお借入れ（ローン）
- ③共済（生命・建物・自動車などの保障）
- ④農産物直売所
- ⑤生産資材（肥料・農薬）や生活用品（お米・お茶など）の購入
- ⑥不動産の売買・賃貸物件の仲介など
- ⑦葬祭ホール
- ⑧その他
 - ・医療費控除・野菜センター、学校給食、グル米四季菜館へ出荷など
 - ・農機具のメンテナンス



Q03 JAたかさきの広報誌等やホームページにどのような情報を掲載してほしいですか？

当てはまるものすべてに○印をつけてください。

- ①貯金、融資、共済商品に関すること
- ②税金、相続、年金等に関すること
- ③JAの生活商品（食品等）に関すること
- ④農業、家庭菜園等指導相談に関すること
- ⑤農産物直売所に関すること
- ⑥JAが主催する行事イベントのこと
- ⑦その他
 - ・売れ残り野菜等の「子ども食堂」への提供の記事をのせてください。品質は良い小ぶりの野菜の「子ども食堂」への提供もしたい。



①モニター数 28名

選定は支店長判断とし、各事業に協力的な優良准組合員の中から、14支店×一律2名、合計28名のモニター（意見や批判を述べる人）を選定しました。



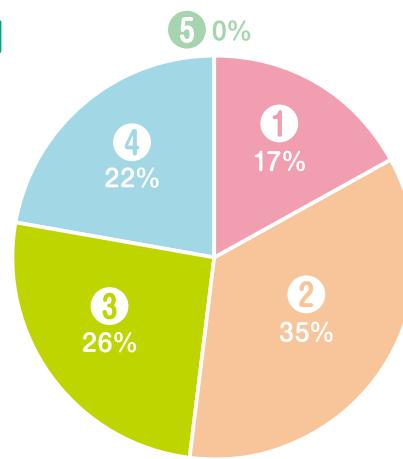
②集計数 24名回収、4名未回収

Q04 JAたかさきの直売所「グル米四季菜館」各店の利用について、お聞きします。

該当する項目1つに○印をつけてください。

- ①よく行く（毎日、あるいは週2・3回程度）
- ②たまに行く（週に1回程度）
- ③月のイベントや売り出しの時などに行く（月に1・2回程度）
- ④行ったことがない
- ⑤年間2、3回ぐらいです

- ①よく行く
- ②たまに行く
- ③売り出し時にに行く
- ④行ったことがない
- ⑤年間2、3回行く



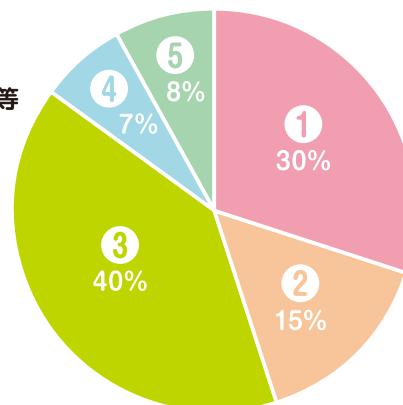
Q05 Q04で「1. よく行く」以外と回答された方にお聞きします。今後、利用していただくために農畜産物直売所に求めることは何ですか？

該当する項目2つに○印をつけてください。

- ①地元産にこだわった販売体制（鮮度や生産者表示等）
- ②割引サービスや低価格商品の充実
- ③多少価格が高くて安心安全な品質のよいもの
- ④従業員の質の高いサービス
- ⑤その他

- ①鮮度や生産者表示等
- ②割引サービス等
- ③安心安全
- ④従業員の質
- ⑤その他

・直売所でなくては買えない物など。・中居農畜産直売所の場合、駐車場の出入りがしづらいと思う。最近、藤岡のカロティに買い物に行く事が多くありました。週2回ぐらいですが、そこにも農畜産直売所の小さいコーナーがあり、ネギなど大きなコンテナで運び込まれますが1人の人が3束ぐらい買って行きます。こまつ菜、ほうれんそう、大根、ハクサイなど1品10円ぐらいで良い品が売っています。つい買ってしまいます。中居直売所もあのぐらいの値段にしないと、ちょっと考えてみたらいかがですか。・お菓子コーナーが根菜類に比べ広すぎ、あまり売れていない様です。

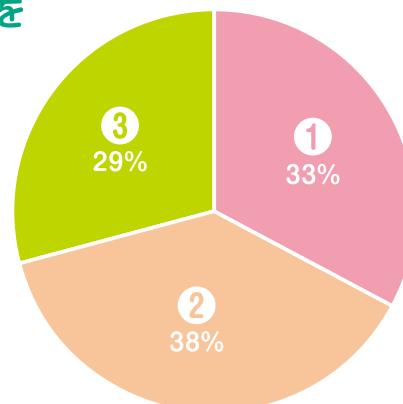


Q06 JAたかさきの広報誌等やホームページを見たことがありますか？

該当する項目1つに○印をつけてください。

- ①よく見ている
- ②たまに見ている
・JAみどりの風
- ③見たことがない

- ①よく見ている
- ②たまに見ている
- ③見たことがない



Q07 JAたかさきの運営や活動について ご意見・ご要望がございましたら、お聞かせください。

企画管理部

01

①支店統合の話を聞きますが、広報誌も、年1～2回くらい准組合員にも配付されることをのぞみます。

Ⓐ JAたかさきでは、第29回通常総代会において、支店等再編計画の具体的な取り組み内容をまとめ、議案として組合員の皆様に提案、承認いただいています。支店等再編計画については、11月号の広報誌に進捗状況を掲載いたしました。今後も座談会や支店運営委員会において、組合員との対話を強化し、組合員の意思反映・運営参画に向けて取り組めるよう努めてまいります。広報誌は、毎月発行される広報誌以外に、年間約3回、コミュニティ版を作成発行しています。JAたかさきに興味を持っていただけるような紙面づくりに努めています。また広報誌、コミュニティ版は、支店や直売所などの店舗はもちろん、JAたかさきのホームページでもご覧になれます。

金融共済部

02

①今月からJA職員の毎月の積立の集金が無くなり残念です。

昼休み時間にシャッターが降りていますが職員の人数を半分にして窓口をやつた方が良いと思います。11:30-12:30 12:30-13:30

Ⓐ JAたかさきとお取引いただき、誠にありがとうございます。集金は廃止になり、組合員の皆様への訪問機会は減りますが、心配事などが解消出来るよう、訪問内容を濃くして、皆様の満足度を上げられるよう努めてまいります。昼休み時間につきましては、色々検討を重ねたうえでの時間(12:00～13:00)となっております。ご理解をいただきますようお願いいたします。

②年金友の会の歌手ですが女性ばかりではなく男性の歌手もお願いしたいです。これからも組合員と職員さん達がより近い位置で食の安全や農業の発展に努力していくよりよい生活がしていける事を望んでいます。

Ⓐ 年金友の会歌謡ショーは、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっていましたが、令和4年に3年ぶりの開催となりました。今後も、会員の皆様に喜んでいただけるよう、歌手の選定も含め、観劇や健康診断と小旅行を併せた「ヘルスツーリズム」などの企画も検討をしてまいります。会員、また組合員の皆様に寄り添い、一番身近な相談相手として、イベントやアンケート用紙を用いて、沢山のご意見を聞かせていただくよう努めてまいります。



03

営農経済部

④素人考えですが、JAたかさきと言えば○○の農産物!!と全国的に知られるような品を作り、大々的にPRするなど目玉が必要では。しかも専業農家が望めない状況なら、JAが一手に運営するなどが大切なのは。もっと国会議員に働きかけるなどしないと食生活のすべてが輸入になってしまいそうで、不安。農業後継者がいない状況を国で考えてもらいたい。各市町村JAで考える問題でなく、国として何とかしなくては。今、安い食材もニーズとしてあるだろうが、「安全安心」も考える人達も多いと思う。生協、病院とのタイアップなど、何か活路を見出さないと支店縮小だけでは策がなさすぎるのでは。

Ⓐ JAたかさきの農畜産物をツイッターやLINEなどSNSを活用して、PRしています。JAたかさきでは野菜だけでなく、加工品にも力を入れており、主力商品として、高崎うどん、高崎生パスタを市内飲食店へ提供し、店舗ではもちろん、各イベントを通じて、皆様に味わっていただくよう努力しております。

⑤学校給食へ納品するため、給食用規格表を作成してほしい。また、月日、品目や数量（出荷）を記入して、提出する書類を作成してほしい。給食は前月25日頃には予定数が出るので、連絡してほしい。地場野菜を学校給食へ多く使うよう、システムを作って下さい。

Ⓐ 学校給食用規格表については、学校の栄養士からも高崎産の野菜を増やして欲しいと言われていますので、よりよい規格表を作成するよう努めてまいります。出荷をしていただける方がいましたら、いつでもお申し出ください。グル米四季菜館各店にて受け付けております。詳しくは、JAたかさきのホームページ「JAたかさきの紹介」→「部会」の中の直売部会欄に掲載しています。



JAたかさきは以下の活動内容に取り組み 准組合員の**声**をカタチにしています!



JAグループは農業改革や改正農協法への対応など、多くの課題と向き合っています。JAたかさきも多くの課題の中で政府が提起する農協改革に対し、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つの自己改革目標を掲げました。これらの目標に向かって取り組んでいる主な活動をご紹介いたします。



農業者の**所得増大**

Increase farmers' income



▲土壤診断受付の様子

土壤診断に基づく適正な施肥

農業者の所得増大に向けた活動の一つに土壤診断を行っています。土壤診断により土壤養分の過不足がわかり、基準より多い養分を減らしたり少ない養分を足したりすることで、肥料散布量を削減でき、所得増大を図ることに取り組んでいます。土壤診断により健康な土になることで、作物の収量や品質が安定・向上し、農業生産の拡大にもつながります。



▲大梅出荷目揃え会の様子

品質向上と有利販売に向けて

出荷規格、選別・品質基準、市場動向や他産地情勢、適切な出荷規格・栽培管理を確認する「目揃え会」や「栽培講習会」などを開催し、安定した有利販売に努めています。





農業生産の拡大

Expansion of agricultural production



▲キャベツ播種



▲経営診断・現地講習会

生産基盤の維持・拡大

J Aたかさきの子会社J Aファームたかさきは野菜センターと連携し、ブロッコリー、キャベツ、長ネギの播種・育苗を行い、農業者の労力軽減と作業効率向上を図り、農業生産の拡大に努めています。

経営診断で良質な農産物を

生産販売診断表を用いて経営診断を行うことで、農家自身も出荷数や作物別単価、良質の確認ができ、また圃場にて講習会を開き、より良い品質の農畜産物栽培指導と収穫量の増大に取り組んでいます。



地域の活性化

Community Revitalization



▲地産地消コンクール試食審査会の様子

イベントを通じた組合員・地域住民との繋がり

コロナ禍でのおうち時間を楽しく過ごしていただき、組合員・地域住民の方と密にならずに接点を持ち続けるため、また直売所の利用を通じて地元農産物の魅力に気付いていただくよう、野菜や加工品を使用したレシピを募集する「おうちで食べよう！地産地消コンクール」を開催しています。新たな取り組みとして、高崎市農業会議所自立農家研究協議会佐野支部の協力を得て、J A住宅ローン利用者を招待し、「玉ねぎ堀り体験祭り」を開催することで、ローン利用者である地域住民との関係を深めています。今後も、様々なイベントを通じた交流促進に取り組んでまいります。



▲玉ねぎ堀り体験祭りの様子

各種

SNS公式 アカウントでも 情報発信 しています!!

JAたかさきとしてTwitter、LINE公式アカウントを開設しました。こちらの各SNSでは日々の活動内容や、直売所などのお得な情報をご提供しております。この機会にぜひ、フォロー、お友だち追加お願いいたします。

LINE

ライン



Twitter

ツイッター



JAたかさきはSDGsに貢献しています!

令和3年11月に、JAたかさきとNPO法人ラッポルティで、グル米四季菜館にて生産者が出荷し、当日売り切れなかった野菜などを生産者の善意により、子ども食堂へ食材を提供する協定を締結、12月から不定期に野菜と米（ゆめまつり）を寄付しています。食材は、カレーライスや豚汁、おにぎりなどのメニューで子供達に美味しく食べています。食材を寄付することで、SDGsの17の目標の「目標2 飢餓をゼロに」、「目標12 つくる責任つかう責任」を実践しています。子どもたちが農業を身近に感じ、食と暮らしと学びを総合的に実践し、食農教育活動の展開に貢献していく農業協同組合を目指しています。



▲ 提供した食材



▲ グル米から子ども食堂へ
食材提供の様子

問い合わせ先

JAたかさき

〒370-0018 群馬県高崎市新保町1482

☎ 027-352-5288

〈代表〉

